

学校だより

入学式号

令和8(2026)年
4月9日(木)発行

校 友

札幌市立屯田中央中学校
TEL.011-771-5981

[URL] <https://www.tondenchoo-j.sapporo-c.ed.jp/>

学校長式辞

雪解けも進み、暖かな日差しとなり、春の到来を感じさせる日が続くようになりました。新入生の皆さん、保護者ならびにご家族の皆様、中学校へのご入学、誠におめでとうございます。

本日は新入生の皆さんの入学をお祝いし、PTA会長 大河原 好博（おおかわら よしひろ）様をはじめ、関係学校の校長先生方、学校評議員の皆様、地域の皆様、本校PTA役員の皆様にご臨席を賜りました。高い席からではございますが、心よりお礼申し上げます。

さて、屯田中央中学校の生徒会テーマは「飛躍」です。新入生の皆さんには中学校生活を通してこれまでの自分を乗り越え、大きく未来に羽ばたいていてもらいたいと願っています。そのために心にとどめておいてほしい3つのことをお話しします。それは、「粘り強く取り組むこと」「新しいことに積極的に挑戦すること」、そして「相手を思いやる心」です。

チャールズ・M・シュルツという人物を知っているでしょうか？ スヌーピーの作者と言えば、知っている人が多いかもしれません。作者が亡くなって20年以上たつ現在でもスヌーピーの人気は衰えず、スヌーピーの本やキャラクターグッズは世の中にあふれています。しかし、シュルツは決して最初から成功したわけではありません。

シュルツは少年時代、ディズニーやポパイに憧れて、ミッキーマウスなどの漫画を何度も模写していました。高校時代は自宅で通信制の美術学校の課題に一人で取り組み、絵の腕を磨きました。そして高校を卒業する時、憧れだったウォルト・ディズニー・プロダクションの採用試験を受験しました。試験の課題だった絵を何日もかけて丁寧に仕上げ送りましたが、結果は不合格でした。本気で挑戦した試験の結果に、きっと悔しい思いや大きな挫折感でいっぱいだったでしょう。

さらにシュルツには過酷な試練が訪れます。第二次世界大戦です。彼は兵士としてヨーロッパに送られるのですが、出発する直前に最大の理解者だった母親をがんて亡くしてしまいます。

夢への挫折、母親との別れ、戦争という辛く悲しい出来事の中でもスケッチブックを手放さず、描くことを続けました。戦後、シュルツは仕事をしながら様々な新聞や雑誌に自分の漫画を売り込みます。しかし、絵がじみすぎる、アクションが足りないといった理由で不採用通知の連続だったのです。彼はそれでもくじけず自分の夢と目標に向かって挑戦を続けたのです。

ついに、彼のユーモアと才能が認められ、1950年に「ピーナッツ」の連載が始まります。そこからシュルツが2000年に亡くなる前日まで、アシスタントを使うことなく、たった一人で途切れることなく「ピーナッツ」の連載を続けました。

ピーナッツに登場するキャラクターたちは、どこか不器用で個性的です。いつも大好きな野球で負けてばかりのチャーリー・ブラウン、安心するための毛布を手放せないライナス。時には皮肉を言いますが、彼ら彼女らの根底にはお互いの弱さも含め、ありのままの相手を認める深い思いやりがあります。

チャーリー・ブラウンの野球チームがいつも勝てない理由について、シュルツはこう語っています。

「勝つことからは何も学べない。負けること、失敗することからしか、人は本当の感情や他人の痛みを学ぶことはできない。」

シュルツ自身が人生で多くの挫折や悲しみを経験したからこそ、相手を信頼しそのままを認める、本当の思いやりを描くことができたのです。

そんなシュルツは、幸せについてこう語っています。

幸せとは「たとえば、ちょっと友だちと会う、そんな時間のことなんだよ。」

これからの中学校生活を通し、仲間や先輩、先生方と一緒に、新しいことに挑戦し、粘り強く取り組み、仲間を思いやる心を育てる中で、シュルツの言う「幸せな時間」を一つでも多く作っていきましょう。その一歩の積み重ねが、皆さんの「飛躍」へつながることを願っています。

最後に、保護者の皆様、これからの三年間は、身体の成長に伴って内面の変化が大きいときですが、本校教職員一同はお子様の健全な成長のためにご家庭や地域と手を携えながら子どもたちの成長を支えていけるよう、精一杯努力してまいります。保護者ならびにご家族の皆様、地域の皆様の一層のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます、式辞といたします。



新入生誓いの言葉

新入生代表

雪がとけ、温かい春が訪れました。

先月、私達はたくさんの思い出の詰まった小学校を卒業し、今日この屯田中央中学校に入学します。環境が変わり、不安な気持ちもありますが、今日から三年間どんなことがあるのかわくわくした気持ちもあります。

私は中学生になってがんばりたいことが二つあります。

一つ目は勉強です。理由は中学校で勉強をがんばり、将来につなげたいからです。そのために予習をしたり、分からないところはあきらめるのではなく、なぜ分からないのかを考えたり、もう一度問題を解いたりしたいです。

二つ目は中学校生活についてです。中学校では部活動があったり、服装が制服になったりと小学校と違うところがたくさんあります。だから少しずつ環境に慣れていきたいと思っています。

本日はお忙しい中、私達のために入学式に来てくださった保護者の皆様。また、私達のために入学式を設けてくださった先生方、ありがとうございます。

私達は今日、中学校生活のスタートを切りました。不安なことや分からないことがあると思います。そのような時は助けてくださると幸いです。これから三年間、たくさんのことを学び、経験した姿を卒業式で見えていただけるように、これから三年間がんばります。

○ 令和8年度 クラス担任・副担任・教科担当 一覧(決定版)

令和 8年度	1年						2年					3年				
	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1組	2組	3組	4組	5組	1組	2組	3組	4組	5組
担任	酒井	高橋陸	金野	戸谷	多々良	川口遥	高橋沢	有塚	木下	小柳	植木	宇田川	川口翔	木内	氣田	野崎
副担	福平		佐々木		工藤		蝦名	菅原		島村		吉井	氏井	加藤	氏井	吉井
国語	福平				菅原		植木	菅原		植木		氣田				
社会	佐々木	堀江	佐々木		堀江		有塚				佐々木	木内				
数学	戸谷				多々良		蝦名					宇田川			多々良	
数学TT	堀江	加藤	多々良		吉井	佐々木	島村	植木		佐々木	植木	加藤	堀江		蝦名	
理科	金野		高橋沢	金野		高橋沢		加藤		高橋沢	野崎	加藤	野崎			
音楽	川口翔						川口翔					川口翔				
美術	高橋陸						高橋陸					高橋陸				
体育	酒井・小柳		酒井・小柳		酒井・小柳		小柳・吉井		小柳・吉井		小柳・吉井	吉井・酒井	吉井・酒井		吉井・酒井	
保健	酒井						小柳					吉井				
技術	高田						高田					高田				
家庭	川口遥						川口遥					川口遥				
英語	島村		工藤				木下		島村	木下		工藤	氏井			